

大学名 京都大学(iPS細胞研究所)

第68号 特集テーマ「医学・生命科学系の先端研究」

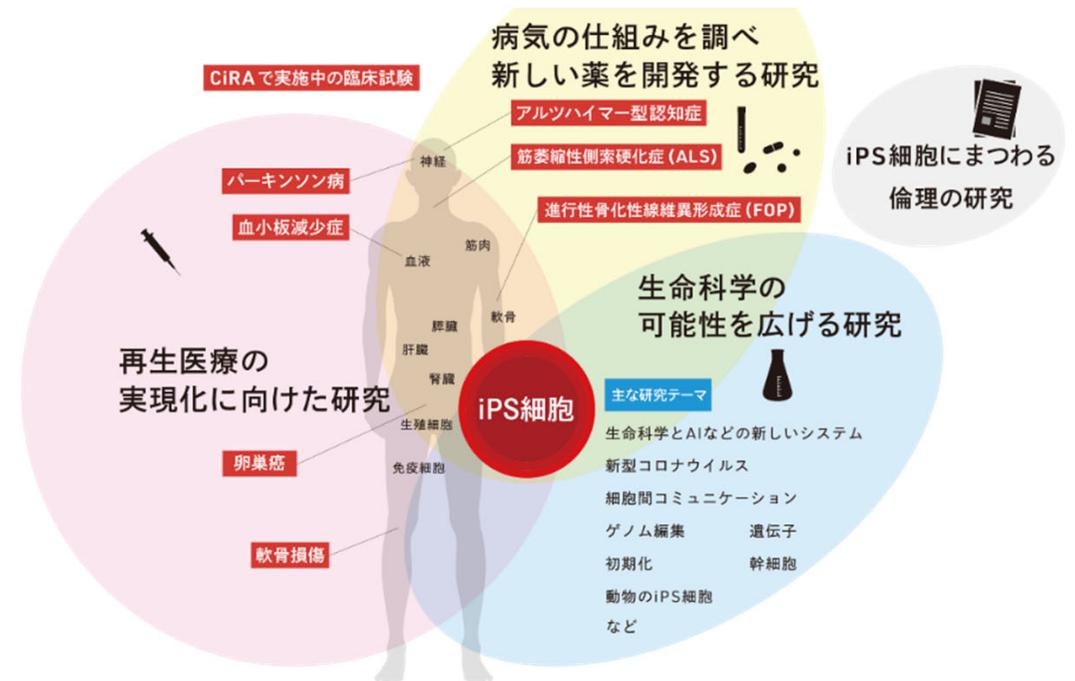
表題 iPS細胞を中心に基礎から臨床、倫理研究まで一貫、新しい医療の早期実現を目指す

京都大学iPS細胞研究所(CiRA)は、2010年に設立され、iPS細胞技術を用いた医療を患者さんに届けることを使命とし、難病に対する治療法開発に取り組んでいる。また、iPS細胞に関する倫理的課題の研究も進めている。

iPS細胞を使った再生医療や創薬研究の成果として、京大医学部附属病院をはじめとする医療・研究機関と協力し、パーキンソン病、アルツハイマー病、がん、など数種類の疾患に対する臨床試験を実施している。

CiRAには知財、契約、広報、寄付などの専門チームがあり、研究者が研究に専念できる環境を創っていることも大きな特徴の一つだ。研究活動のみならず、支援組織を維持するために、寄付募集活動も積極的に行っている。

iPS細胞を軸に、異分野の研究者との連携を一層強化し、新しい治療法の開発や革新的な生命科学技術の進展に貢献したい。



京都大学iPS細胞研究所(CiRA)における研究



オープンラボ



大阪マラソンでの寄付募集活動

京都大学iPS細胞研究所HP
<https://www.cira.kyoto-u.ac.jp>